

次承認案とおりです。提案されたすべての議案は原案どおりです。審議された案件は原案どおりです。

度総会が5月21日に曾慶地区センターで開催され、各自治会から選出された代議員27名（うち委任状12名）が出席し、10日の理事会を経て、議案は全部審議しました。

「結いネットそげい」の令和6年2月度総会が5月21日に曾慶地区センターで開催され、各自治会から選出された代議員27名（うち委任状12名）が出席し、10日の理事会を経て、議案は原案どおりです。

◎結いネットそげい事業
△令和5年度事業報告並びに決算の認定について△令和6年度事業計画並びに会計予算について△会費の額並びに納入方法の決定について

事業報告については、各チーム毎の活動報告のほか、農機バンク事業についても実績の報告等がありました。また、会費については例年同様、各戸当たり200円とし各自治会単位で取りまとめ、6月末までに納入することとなりました。

◎曾慶市民センター事業
△令和5年度事業報告並びに会計決算の認定について△2,030,765円の決算剰余金を計上し全額を6年度に繰り越しました△令和6年度事業計画並びに会計予算について

結いネットそげい事業、及び曾慶市民センター事業にかかる令和6年度事業概要、及び6年度予算については下記をご覧ください。

※詳しくは別に回覧している総会資料をご覧ください。



2区の岩渕千代司さんが議長を務めました。

提出された案件はすべて可決しました

令和6年度 結いネットそげい総会



• あなたと市民センターをつなぐ情報紙

そげっぱ通信

5月

曾慶市民センター
曾慶字神蔭32-1
☎ 0191-75-2244
FAX 0191-34-6630
Email: info@yuinet-sogei.com

《結いネットそげい 令和6年度事業計画及び収支予算の概要》

◎事業計画の概要

よりよい地域づくりを進めるため、市の地域づくり交付金を活用し、各チーム等の事業を主体に、自主事業や市民センターとの共催事業等を進めます。

また、第3期地域づくり計画の策定も行います。

	項目	6年度予算	5年度予算	摘要
収入	繰越金	930,871	1,038,291	前年度より200円×335戸
	会費	67,000	67,000	農村公園管理委託料
	委託料	20,000	20,000	地域づくり交付金
	交付金	3,510,000	3,510,000	寄付金150,000円他
	寄付金他	150,129	709	
	計	4,678,000	4,636,000	
支出	人件費	2,822,000	2,550,000	給与1名分他
	事務費	140,000	150,000	事務用消耗品他
	事業費	1,650,000	1,688,000	各チーム他事業費
	その他	66,000	248,000	慶祝費、予備費他
	計	4,678,000	4,636,000	

《曾慶市民センター 令和6年度事業計画及び収支予算の概要》

◎事業計画の概要

市の教育振興基本計画に掲げる「人づくり」を目標に地域住民が求める多様な学習意欲に応じ、学習の機会を提供するとともに、主体的な地域づくり活動を支援していきます。

	項目	6年度予算	5年度予算	摘要
収入	指定管理料	14,796,000	14,283,000	指定管理料
	利用料等	169,033	154,778	施設利用料、印刷代他
	繰越金	2,612,967	2,432,222	前年度繰越金
	計	17,578,000	16,870,000	
支出	人件費	10,077,000	9,705,000	給与2名分、賃金他
	施設管理費	5,140,000	4,767,000	光熱水費、賃借料他
	事業費	307,000	176,000	講師謝礼、需用費他
	一般管理費	2,054,000	2,222,000	委託料、予備費他
	計	17,578,000	16,870,000	

大東小学校新入生に熊鈴贈呈

熊に気をつけて登校してね!

近年、熊の目撃情報が多く寄せられるようになってきましたが、摺沢・渋民・曾慶の各福祉活動推進協議会から大東小学校の新入児童に熊鈴が贈られました。この熊鈴は2014年度から毎年、新入児童に贈られています。4月16日に行われた贈呈式では曾慶地区の菅原豊一会長が推進協を代表して「この鈴を付けて熊に会わないように安全に通学してください」とあいさつ。児童代表の3名に熊鈴を贈呈すると、児童たちは覚え立てとは思えないほど元気に大東小学校校歌を歌って感謝の気持ちを伝えました。



熊鈴を受け取る新入児童たち

絵手紙サークル「ざざんか」巡回展示

10年の成果をお披露目



見応えのある作品ばかりです

大原市民センターを拠点に活動している「絵てがみサークル ざざんか」の作品の巡回展示が5月21日から曾慶地区センターで始まりました。リンゴやフキノトウ、ヒマワリなど身近な題材に一言メッセージを添えた素朴な作品30点あまりをパネルや額に入れて展示しています。同会は2014年から始まった旧大原公民館事業の「絵てがみ講座」の受講生が中心となって発足。10年間の活動の成果ともいえる個性豊かな作品の数々は観る人の気持ちを温かくしてくれます。曾慶市民センターでの展示は6月3日(月)までです。

『道の駅だいとう』組合員募集!



来年春のオープンに向けて工事が進められている
「道の駅だいとう」※写真提供：佐藤格平さん

『道の駅だいとう』が令和7年春のオープンを目指し着々と整備が行われています。現在、施設内で農産物やお土産等を販売する組合員を募集しています。

- ◆募集期間：令和6年12月1日(月)まで
※「産直ふるさと大東」で随時受付します。
- ◆申し込み先/お問い合わせ
大東産地直売協同組合(産直ふるさと大東内)
TEL：0191-75-3134

岩渕兵庫頭の子孫が北海道より来訪

曾慶さんが先祖の供養に

4月26日、北海道に住む曾慶(そけい)さんご一家10人が安全寺を訪れて、先祖の供養をしていました。曾慶の姓を持つ皆さんはかつて県南から宮城県北を治めていた葛西氏の一族で、曾慶城主だった岩渕兵庫頭(ひょうごのかみ)を祖先に持つ皆さん。天正19年(1591)に曾慶城が落城して仙台に移住した岩渕氏の何代か後から曾慶を名乗り、明治になって北海道に渡ったといわれています。曾慶一友さんは「我々が存在するのは故郷があるから。今後もルーツを大切にしていきたい」と話してくれました。



毎年のように曾慶さん一家
曾慶を訪れて

●大東地域市民センター合同事業

室蓬カレッジ 参加者募集

今年度の室蓬カレッジは、「歴史」「郷土史」「文学」の3講座を開設します。

1. 歴史専門講座「ふるさと再考～郷土の歴史
・文化・ゆかりの人物を訪ねる～」
(担当: 大原市民センター) 6/20～
2. 郷土史講座「我が郷土を見つめ直す」
(担当: 猿沢市民センター) 6/21～
3. 現代文学講座「郷土出身作家の作品を読む」
(担当: 渋民市民センター) 6/27～
◎5回ずつの講座です。それぞれ移動研修もあります。

【申込方法】

別紙講座案内の申込書に必要事項を記入し、お近くの市民センターへお申し込みください。
※詳しくは別紙の講座内容をご覧ください。

**曾慶グラウンド・曾慶農村公園
環境整備のご協力を****■6月9日(日) 午前9時～**

(1時間半程度を予定しています)



◎ 曽慶グラウンドに集合してから農村公園と二手に分かれて作業を行います。お茶とパンを用意しますので、開会式の後にお持ちください。また、燃料(混合油・ガソリン)を準備しますので、草刈り機をお持ちの方は満タンにしてお帰りください。

※各自治会からは会長さんがいつも参加しているのですが、自治連の総会の中で、副会長やその他の会員にも声掛けが必要ではないか?との意見が出されましたので、それ尽可能の範囲で声掛けとご参加をお願いいたします。

農機バンク

スペースの関係で今月は掲載できませんが、不要な農機がある、または欲しい農機がある方は、市民センターにある台帳をご覧ください。

《6月の行事予定》

- 6月5日(水) 春の剪定教室
- 6月15日(土) 音楽喫茶「結」
- 6月24日(月) 行政区長会議
- 6月28日(金) 初夏のウォーキング(猿沢方面)


猿沢をレッツ・ウォーキング!

初夏のウォーキング教室は、猿沢方面を歩きます。ふれあい交流館『なに～か・あ～る』にも立ち寄りひと休み。

- ◆日時…6月28日(金)9:15～11:30
- ◆集合場所…猿沢市民センター
- ◆申込期限…6月24日(月)まで

※ 詳しくはチラシをご覧ください

**春の剪定教室を開催**

恒例の剪定教室を開催します。市民センター周りの庭木を教材に、樹木の特性に応じた剪定の仕方や道具の手入れの仕方を学びます。



- ◆日時…6月5日(水)9:00～11:30
- ◆会場…曾慶地区センター
- ◆参加料…無料
- ◆申込期限…6月3日(月)まで

※ 詳しくはチラシをご覧ください

ホタルを見つけに行こう

今年度もホタルの見頃の期間内に自由に観賞していただけます。



【ホタルの見頃時期】

- ◆期間…6月中旬～6月下旬

◆時間帯…午後8時過ぎ

※気温が高く、湿度が高い時に多く観られます。

- ◆会場…曾慶地区センター南側駐車場

※ホタルをより観やすくなるため駐車場の水銀灯は消しておりますので、足元には十分に気をつけてホタル観賞をしていただきますようお願いいたします。

【観賞上の注意点】

園児や小学生は必ず保護者同伴でお願いします。会場内での事故等については自己責任です。虫に刺されないよう、長袖の服を着たり薬を塗るなど対策してください。

音楽喫茶「結」 MusicCafe Yui

次の開店は6月15日(土)14:00～16:00です

◎6月の音楽喫茶は、前半は「雨の曲」を中心におかけします。後半はリクエストコーナー、または歌声喫茶になるかも?

※ ホール裏側の玄関よりお入りください。



そげいびと

事情があり、結婚後は一度故郷を離れ千葉に住んだことも。子どもが保育園に入園するタイミングで曾慶に帰省し藤原建築を立ち上げ、多いときには職人さんも4、5人いました。27歳で白宅を新築、30年後に現在の家を建てました。「昔のような太い構造材の家を建てるの

㉔ 藤原正美さん(74)・日出子さん(71)～曾慶字五百水～

藤原建築を立ち上げ
地域に根ざして42年



が夢だった」と話す現在の「ご自宅は、近くの山から切り出した太くて長い梁が目を引く、風格ある日本の伝統建築です。

化も野菜づくりも好き
私は曾慶に来られて幸せ

気仙沼市鹿折にある日出子さんの実家も正美さんが建てましたが、東日本大震災の火災で焼失しました。幸い、家族は無事で現在は弟さん夫婦が気仙沼市内の別の場所で暮らしています。

県道住田室根線から室根山に向かって柳峠の市道を上り、一番高いところに藤原建築さんの事業所兼自宅があります。曾慶で生まれ育った正美さんと氣仙沼出身の日出子さんの出会いは50年以上

前に遡ります。中学までは農業を継ぐつもりだったと話す正美さんですが、大工の道を選んだのは大原の叔父さんからの勧め。中学を卒業後、折壁の師匠の元で5年間の修行を明けて気仙沼の現場で仕事をしていました。たまたま給油で立ち寄ったガソリンスタンドが当時20歳だった日出子さんとの出会いでした。

うに話します。会社も職人たちが離れて寂しい気持ちになりましたが、今は時々2人で畠仕事もできるようになります。時間もでてきて、元々裁縫が好きだった日出子さんは手まりの会に入会し、交流の幅も広がりました。また、一昨年からは民生・児童委員も引き受け、待つてくれているお年寄りに会って話をするのも楽しみとか。

「とにかく、これまで仕事を続けて来られたのも地域の皆さん、そして職人さんたちのおかげ」と感謝しきりな正美さん。「これからは2人で行きたいところに行ければ」と話してくれました。

曾慶の人口と世帯数

令和6年5月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	28	35	26	61
2区	67	91	89	180
3区	53	66	77	143
4区	49	66	73	139
5区	65	77	68	145
6区	40	60	58	118
7区	30	38	41	79
13区	35	48	40	88
こはぎ荘	49	19	30	49
合計	416	500	502	1002
前月比	1	△1	△2	△3



曾慶百景

曾慶では明治20年頃まで杵畠焼(ますはたやき)とい
う焼き物の甕(かめ)や大鉢、水瓶などが作られていたこ
とをご存じでしょうか?5区自治会館の脇を北に数十メ
ートル入ったところにこんもりとした盛り土になって
いるところがあり、市教育委員会の文化財標柱が立っ
ています。標柱には「埋蔵文化財包蔵地 杵畠窯跡(江
戸・明治 生産遺跡)」と記されています。令和3年に
調査した際に窯跡の周辺から陶器や窯道具の一部等が
見つかり、5区自治会館に展示されています。